

北方領土問題

日露の認識と関係を問い直す



ドミトリー・ストレリツォフ
(モスクワ国際関係大学)



岩下 明裕
(スラブ・ユーラシア研究センター)

モデレーター：加藤美保子 (スラブ・ユーラシア研究センター)

年内のプーチン大統領訪日への動きがあるなか、北方領土問題解決へ向けた気運も高まりつつあります。領土問題は本当に解決できるのか？ またそのためには何が必要なのか？ これまでの日露の交渉と双方の認識を問い直すと共に、私たちが何をすべきかを北海道で考えます。

2016年10月6日 (THU.) 16:30~18:30

入場無料
事前登録不要
使用言語：日本語



会場 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター
4階 大会議室 (403)

アクセス

A 人文・社会科学 総合教育研究棟 (W棟) から W棟の正面玄関に入って右へ進み 法学部棟を経由します。

B 附属図書館 (札幌駅・北大正門方面) から 附属図書館の正面玄関に入って直進し 渡り廊下を通り法学部棟に接続します。
※附属図書館閉館時は **C** へ

- ・法学部棟より2階へ上がります。
- ・法学部棟 **2階**に、当センターへの連絡通路がございます。(他からは接続できません)
- ・当センター2階「事務室」奥の階段、またはエレベーターで **4階**へ上がってください。
- ※各所の頭上に案内板がございます。あわせてご確認ください。

お問合せ 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター境界研究ユニット (UBRJ)
〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目
電話 | 011-706-2388 (直通) ※土日祝日を除く FAX | 011-706-4952
E-MAIL | ubrj@slav.hokudai.ac.jp URL | http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/

※駐車場はありません。公共交通機関でお越し下さい。